
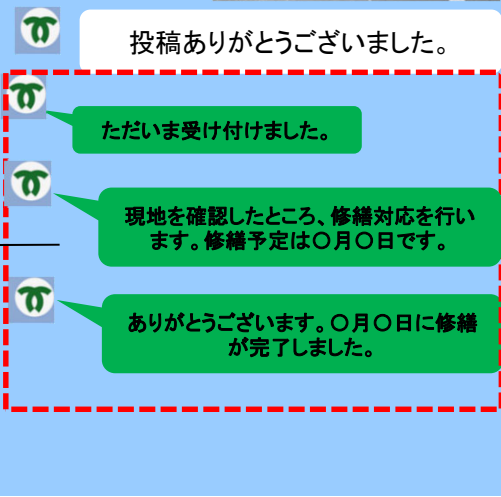
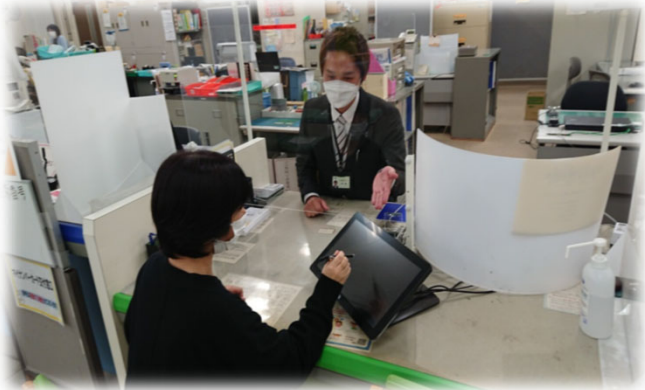



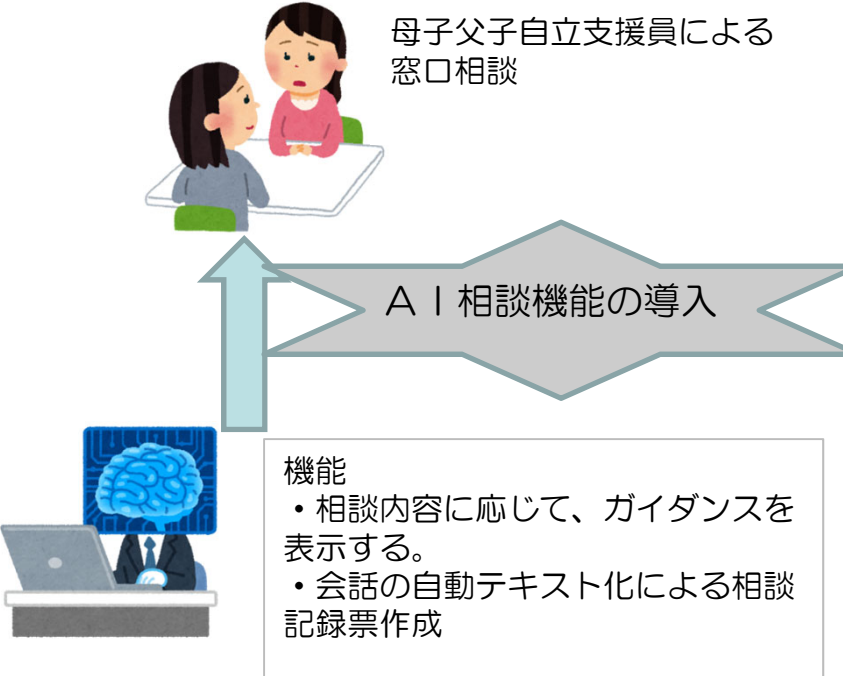
事業概要 【市有施設の不具合に関する投稿「LINE版KOBEぽすと」の導入】

実施地域	兵庫県神戸市	事業費	19,585千円
実施主体	兵庫県神戸市	人口	1,517,627人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市有施設の不具合による事故発生防止のため、発見時に気軽に投稿できる「LINE版KOBEぽすと」を導入する。 ・LINE上で市の対応状況を投稿者と共有し、双方向コミュニケーションを実現するとともに、写真の緯度・経度情報を取得することで、職員負担の軽減を図る。 		
具体サービス	<p>【市有施設の不具合に関する投稿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市公式LINEに「LINE版KOBEぽすと」メニューを設け、市民が簡易に市有施設の不具合について投稿できる環境を構築。 ・LINEユーザーIDを活用して、自らの投稿について修繕状況などの市の対応状況を確認できるようにし、双方向コミュニケーションを実現。 ・不具合の場所を容易に特定するため、LINEで通常取得できない写真の緯度、経度情報を把握。 <p>【ごみ分別情報・市政情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別区分や居住地に応じた排出日、子育てイベントなどの市政情報をプッシュ通知。 	<p>市有施設の不具合投稿（画面）</p>  <p>写真から緯度・経度情報取得</p> <p>対応状況を共有（双方向コミュニケーションの実現）</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①不具合の投稿者数 ②不具合の投稿件数 ③ごみ分別情報の発信を希望する人数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①投稿に対する対応件数 ②電話による通報の減少数 ③利用者満足度 	

事業概要 【ひめじスマート窓口事業】

実施地域	兵庫県姫路市	事業費	65,793千円
実施主体	兵庫県姫路市	人口	524,033人
事業概要	市役所本庁舎の窓口タブレット端末等を設置し、申請書を手書きすることなくタッチパネルを操作するシステム等を導入することで、来庁者の手続の簡素化や待ち時間の短縮など市民の利便性を向上させるとともに、ICTを活用した窓口サービスのワンストップ化を実現する。		
具体サービス	<p>▶ 住民異動の「書かない・待たせない」窓口を構築</p> <p>・転入転居等の住民異動届出の来庁前（来庁後の待ち時間中を含む）にスマホや自宅のパソコンで住所情報等を入力してもらい、来庁時に事前に作成されたデータを連携し、窓口でタブレット等を使用し受付する「書かない窓口」を実現する。また、「書かない窓口」で取得したデータを、本市既存のデータ基盤と連携し、関係課での申請書作成等に活用する。</p> <p>▶ 証明発行の手続き簡素化</p> <p>・マイナンバーカードを利用した「窓口証明交付システム」を導入し、住民票の写し等を申請する際、申請書に記入することなく、タッチパネルの操作だけで証明書を申請交付する。</p>	 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>① 書かない窓口の利用者数</p> <p>② 全体窓口受付者数とスマート窓口利用者の比率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>① 住民票の写し交付時間</p> <p>② スマート窓口利用者の満足度</p>	

事業概要 【AI相談機能活用事業】

実施地域	兵庫県尼崎市	事業費	2,108千円
実施主体	兵庫県尼崎市	人口	455,475人
事業概要	母子家庭等を支援するための生活相談や就労相談等の相談事業において、A Iを活用した相談業務支援サービスを導入することで、職員の情報の提供漏れや聞き取り漏れを防ぐことで、住民満足度の向上に繋げる。付随して、相談記録票の自動作成機能を活用することで職員の事務負担の軽減を図るとともに、1日あたりの相談受付可能人数の増員と超過勤務削減につなげる。		
具体サービス	<p>【A I 相談サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談者と母子父子自立支援員の会話（音声情報）をA Iに認識させることで、その内容に応じて提供可能なサービスや聞き取り項目などをリアルタイムに支援員に提供することで、相談者に適切な情報を案内する。 会話のやり取りを文字情報に変換する機能を活用し、支援員の相談記録票作成事務を支援する。 	 <p>母子父子自立支援員による 窓口相談</p> <p>A I 相談機能の導入</p> <p>機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談内容に応じて、ガイダンスを表示する。 会話の自動テキスト化による相談記録票作成 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①相談者数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①尼崎市が子育てしやすいまちだと感じている市民の割合 ② ③ 	

事業概要 【STEAM教育モデル事業】

実施地域	兵庫県尼崎市	事業費	1,595千円
実施主体	兵庫県尼崎市	人口	455,475人
事業概要	<p>尼崎市では「子育て世代が流出する傾向が高い」ことや「公害の街」といったイメージを持たれることも少なくないなど市には解決すべき課題が散在している。そこで、市内の中学生が「地域の問題解決」をテーマにライフイズテック株式会社の「ライフイズテックレッスン」を利用することで市が抱えている課題の解決を目指したい。</p>		
具体サービス	<p>ライフイズテック株式会社 ・ライフイズテックレッスン プログラミングを通したホームページづくり教材の提供</p> <p>作成するホームページのテーマを「地域の課題解決」とすることで郷土愛を育むような課題解決型の学習ができる。</p> <p>導入校数 3校 対象生徒数 680人</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>▼学習内容例： パン屋さんのWebサイトを作成しながらプログラミングの基礎を学習</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>▼学習内容例： 生徒が自学自習しつつ、教員が各生徒の進捗状況に応じて個別サポート</p> </div> </div> <div style="text-align: center;">  </div>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①参加校数 ②実施教科数 ③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①「市に住み続けたい」と考える生徒の増加 ②全国学力学習状況調査学校質問紙調査（質問29） ③</p>	

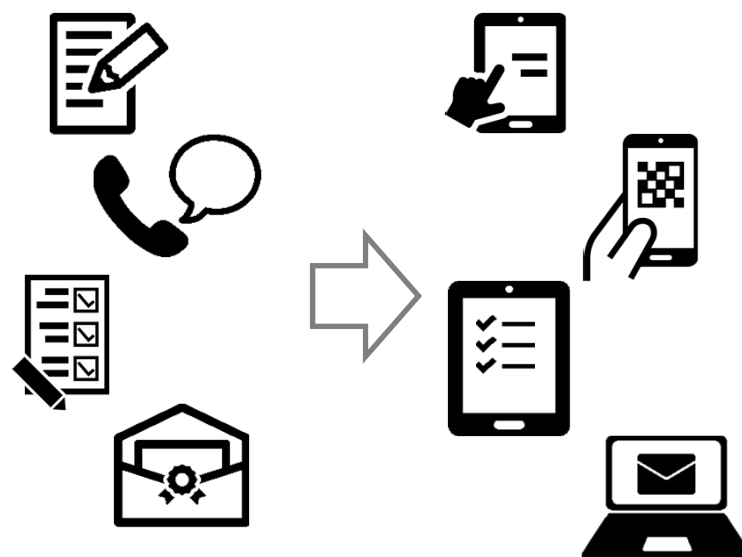
事業概要 【MLA連携推進事業】

実施地域	兵庫県尼崎市	事業費	922千円
実施主体	兵庫県尼崎市	人口	455,475人
事業概要	<p>MLA連携（博物館（M）、図書館（L）、文書館（A）の協力・連携）の推進を通して市民の多様な学びを支える環境を整備し、生涯学習の実現、ならびに市民自治・市民協働の実現に寄与していく。</p> <p>この取り組みの一環として、従来の歴史的公文書に加えて尼崎藩関係資料・近代産業資料等の多様な歴史資料のデジタル化を行い、さらにこれをウェブ公開する総合的なデジタルアーカイブを新たに構築・運用していく。</p>		
具体サービス	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>【多様な歴史資料のデジタル化】</p> <p>令和4年度実施の歴史的公文書等管理・公開事業においてデジタル化した歴史的公文書に加えて、今回は歴史博物館所蔵の近世尼崎藩関係資料や近代産業資料等、地域の歴史的特性を反映する多様な歴史資料のデジタル化を行い、ウェブ環境における利用を実現していく。</p> <p>【デジタルアーカイブ】</p> <p>上記の多様な歴史資料を公開する総合的なデジタルアーカイブを新たに構築・運用し、ウェブ環境における閲覧利用に供していく。</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p>さまざまな資料を整理、デジタル化</p> </div> </div>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①デジタルアーカイブに公開する資料点数 ②アーカイブズの相談利用（レファレンス）人数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①主要事業に係る市民意見聴取プロセスの意見件数 ②デジタルアーカイブ利用者の満足度 ③ 	




事業概要 【行政手続オンライン化事業】

実施地域	兵庫県明石市	事業費	9,460千円
実施主体	兵庫県明石市	人口	304,674人
事業概要	<p>行政手続をパソコンやスマートフォンからできるようにすることで市民の手続に係る負担を軽減するなど、必要な行政サービスを受けやすい環境を構築するとともに、より迅速かつ正確に行政サービスを提供できる仕組みを整備する。現在約20手続で対応している行政手続のオンライン化について、特に子育て層や障害者等に関係する手続から優先的にオンライン化を進め、2025年度までに200手続以上に拡大する。</p>		
具体サービス	<p>行政手続の申請等をパソコンやスマートフォンから行うことができ、市役所に行くことなくオンラインで完結するため、市民の負担軽減等を実現することができます。</p> <p>【オンライン申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 住民は自宅等からスマートフォン等を使用して、オンライン上で手続きを申請できます。 ● マイナンバーカードを利用し、電子署名ができます。 ● 電子決済や電子交付に対応しており、オンライン上での手続き完結を実現します。 ● 市が受け付けた申請情報等は、業務システム等と連携し、行政運営の効率化につながります。 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① オンライン化実施の行政手続の数 ② オンラインで行われた申請等の割合 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① オンライン手続の利用者の満足度 ② ③ 	

事業概要 【公立保育所ICT化事業】

実施地域	兵庫県西宮市	事業費	63,074千円
実施主体	兵庫県西宮市	人口	482,864人(R4.12.1住民基本台帳)
事業概要	公立保育所に保育業務システムを導入し、業務をICT化することで、保育に関する事務作業の効率化や保育所と保護者との円滑なコミュニケーションを実現し、保育の質の向上や保育所・保護者双方の負担軽減・利便性の向上を図る。		
具体サービス	<p>システム導入によりICT化を想定している主要業務</p> <p>【連絡表作成】 記入に時間がかかり保護者に手渡ししていたものが即座に情報共有可能に</p> <p>【登降園管理】 欠席連絡の電話受付、出席簿への転記をしていたものが、即時に出欠状況の確認が可能に</p> <p>【午睡チェック】 手書きによるチェック作業に時間を要していたが、エラーチェックや入力が容易に</p> <p>【お便り作成】 レイアウトの検討や写真の切貼、コピーに手間がかかっていたが、作成・確認・修正が容易に 紙で配布していた手紙も、一斉配信が可能に</p>	 <p>紙・電話中心の業務をICT化</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①システムへの登録保護者数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①保護者満足度</p> <p>②職員満足度</p>	

事業概要 【ICTを活用した貸館施設の効率的管理の導入】

実施地域	兵庫県芦屋市	事業費	16,174千円
実施主体	兵庫県芦屋市	人口	95,411人
事業概要	<p>本事業は、本市が持つ貸館施設を市民が使用する際に、市民のニーズであるインターネットによる施設予約及びキャッシュレス決済、非接触での手続を実現することで、市民の利便性向上を図るものである。</p>		
具体サービス	<p>まちかぎリモート（施設予約システム）</p>  <p>（要Wi-Fi環境整備）</p> <p>Remotelock（スマートロック）</p> <p>上記のとおり、施設予約システムと連携したスマートロックを用いて、市民の施設利用において、キーレス・キャッシュレス決済・非接触を実現する。</p>	<p>鍵の受取・返却が不要になる = 非接触実現・鍵紛失防止</p> <p>いままでの工程(利用者)</p>  <p>ネット or 窓口予約 窓口支払 鍵の受取 開錠 鍵の返却</p> <hr/> <p>提案</p>  <p>ネット予約 キャッシュレス決済 暗証番号通知</p> <p>暗証番号開錠</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①施設予約システムの利用者登録数</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①ユーザの利用満足度</p> <p>②施設使用料収入の増加</p> <p>③</p>	

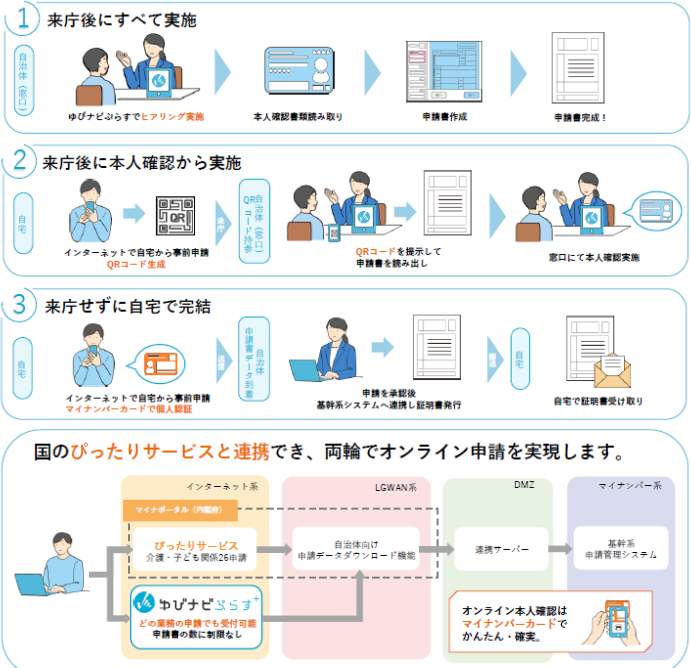
事業概要 【デジタルミュージアム導入事業】

実施地域	兵庫県伊丹市	事業費	27,720千円
実施主体	兵庫県伊丹市	人口	202,699人(12/1現在)
事業概要	デジタル技術を活用して市立伊丹ミュージアムと伊丹市昆虫館をバーチャルミュージアム化し、オンラインでの鑑賞や学習を可能とすることにより、伊丹の歴史・美術・俳諧・自然に関する文化資源を市内外に発信し、市の魅力向上を図る。		
具体サービス	<p>【VR技術による仮想空間の構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立伊丹ミュージアムの文化財建造物と伊丹市昆虫館のチョウ温室等をVR化 <p>【動画コンテンツ制作】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立伊丹ミュージアムが所蔵する作品や資料、伊丹市昆虫館における昆虫の生態などについて解説・紹介する動画や音声コンテンツを制作 <p>【デジタルアーカイブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 所蔵品を高精細な非接触スキャナーや3Dスキャナーで撮影し高精細画像や3Dモデリングを作成 <p>【デジタルミュージアムWEBサイトの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> VR、動画コンテンツ、デジタルアーカイブを閲覧できるWEBサイトを構築 	<p>◆市立伊丹ミュージアム：伊丹の歴史・美術・俳諧の発信拠点</p>  <p>美術館・郷町館(文化財建造物)・工芸センター・柿衛文庫(俳諧)・博物館を統合し、R4.4月にオープン。2つの文化財建造物をVR化し、所蔵資料の解説動画やデジタルアーカイブ化した所蔵品をオンラインで公開</p>  <p>◆伊丹市昆虫館：生きた昆虫の博物館</p>  <p>600㎡・高さ15mで約1000匹が放蝶されているチョウ温室や、昆虫のすみかを10倍の拡大ジオラマで表現する展示室をVR化し、昆虫の生態などの解説動画やデジタルアーカイブ化した昆虫標本をオンラインで公開</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタルミュージアムのWEBサイト閲覧数 ②動画コンテンツ数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①WEBサイト訪問者アンケートにおける満足度 ②中心市街地4エリアにおける1日あたりの流動人口 	

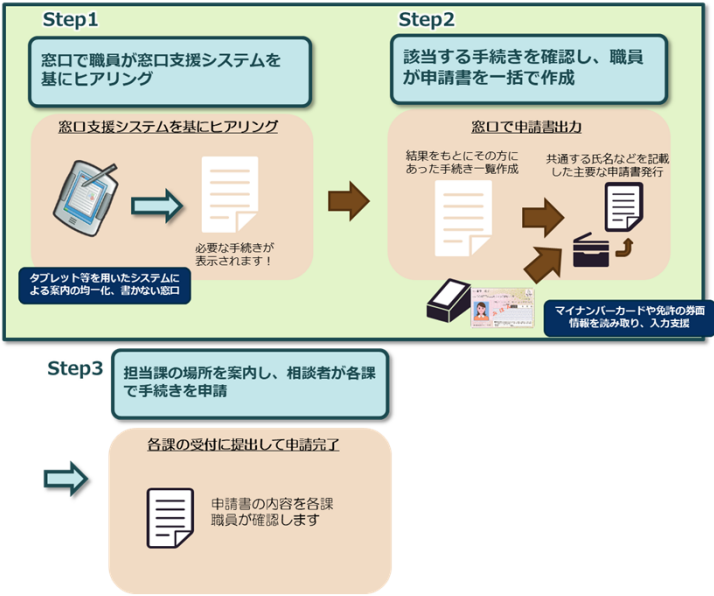
事業概要 【税証明コンビニ交付サービス導入事業】

実施地域	兵庫県西脇市	事業費	4,366千円
実施主体	兵庫県西脇市	人口	38,754人（R4.12.1現在）
事業概要	<p>住民が市役所に来庁しなくても、マイナンバーカードを利用して全国の最寄りのコンビニエンスストア等から、市役所が発行する税証明を、市役所の開庁時間に関わらずいつでもどこでも取得することができるサービスを導入する。住民は、市役所の開庁時間や窓口での待ち時間を気にすることなく、すぐに税証明を取得できる。さらに、市役所での手続きが不要になるため、窓口の混雑緩和、感染防止に向けた接触機会の削減が図られるとともに、行政にとっては、職員がより本質的な業務に取り組める体制が整う。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【コンビニ交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 税証明書発行サービス 	<p>取得できる証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民票の写し 印鑑登録証明書 住民票記載事項証明書* 各種税証明書* 戸籍証明書* 戸籍の附票の写し* <p><small>*対応しない市町村もあり。</small></p> <p>導入のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民の利便性向上 窓口業務の負担軽減 証明書交付事務コストの低減 <p>いつでも 早朝から夜（6:30～23:00）まで土日祝日も対応</p> <p>どこでも 全国の約55,000店舗で交付を受けられる</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①コンビニ交付での証明書発行件数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①マイナンバーカードの申請率 ②コンビニ交付サービス利用者の満足度 ③ 	

事業概要 【書かない窓口】

実施地域	兵庫県西脇市	事業費	32,600千円
実施主体	兵庫県西脇市	人口	38,754人 (R4.12.1)
事業概要	<p>西脇市では紙を中心とした手続が依然として多く存在し、市民にとっては不慣れな申請書に記入する負担とともに、複数の申請書記入や窓口移動等が生じており、手続の長時間化の要因となっています。</p> <p>市民目線でやさしい行政手続サービスを提供するため、「書かない窓口」・「待たせない窓口」・「回らない窓口」を実現し、市民の負担軽減と利便性向上を図るとともに、市職員の窓口業務の効率化に取り組みます。</p>		
<p>【窓口DX SaaS「書かない窓口」サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口申請支援サービス <p>① 窓口申請支援 市職員が必要事項を聞き取り、申請書を作成 市民は本人確認と印刷された書類に署名する</p> <p>② ナビゲーション 市民向け/市職員向け手続や手順を案内 ※ライブイベントに関連する各種申請手続等</p> <p>③ ワンストップ窓口 複数の申請手続をひとつの窓口で完了する</p> <p>④ オンライン申請 オンライン申請（ぴったりサービスAPI連携） 事前申請の上、来庁時に印刷し、本人確認と署名する</p>		 <p>1 来庁後にすべて実施 ゆびナビぶらすでヒアリング実施 → 本人確認書類読み取り → 申請書作成 → 申請書完成!</p> <p>2 来庁後に本人確認から実施 インターネットで自宅から事前申請 QRコード生成 → QRコードを提示して申請書を読み出し → 窓口にて本人確認実施</p> <p>3 来庁せずに自宅で完結 インターネットで自宅から事前申請 マイナンバーカードで個人認証 → 申請を承認後 基幹システムへ連携し印刷書発行 → 自宅で印刷書受け取り</p> <p>国のぴったりサービスと連携でき、両方でオンライン申請を実現します。</p> <p>インターネット系 (内閣府) → LGWAN系 → DMZ → マイナンバー系 ぴったりサービス 介護・子ども関係26申請 自治体向け 申請データダウンロード機能 → 連携サーバー → 基幹系 申請管理システム</p> <p>ゆびナビぶらす どの業務の申請でも受付可能 申請書の数に制限なし</p> <p>オンライン本人確認は マイナンバーカードで かんたん・確実。</p> <p>出典：株式会社BSNアイネット ゆびナビぶらす</p>	
<p>主な KPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 導入手続の件数 ② 利用人数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 窓口対応時間の削減率 ② 利用者の満足度 	

事業概要 【書かない窓口の実現】

実施地域	兵庫県宝塚市	事業費	59,207千円
実施主体	兵庫県宝塚市	人口	230,868人
事業概要	<p>窓口支援システムの導入により、書かない窓口を実現するとともに、市民への案内をサポートする仕組みを構築をする。これにより、市民の申請書作成の手間を軽減するとともに、職員の習熟度によらないサービスの提供を可能にし、手続きの簡素化や待ち時間の縮減など市民サービスの向上を目指す。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【窓口支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が来庁者に申請内容を聞き取りながら申請書を作成することで、申請書の手書き負担を軽減する。 ・ライフイベントに応じて、システムのナビゲーションに従って案内することで、来庁者に正確なサービスを提供する。 <p>想定対象手続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民異動（転入・転出・転居・世帯変更）に関連する手続⇒国民健康保険、介護保険、学事、児童手当、福祉医療、後期高齢者医療、各種証明書、マイナンバー券面変更など 	 <p>The diagram illustrates the 'No-Writing Counter' process in three steps:</p> <ul style="list-style-type: none"> Step 1: Staff at the counter use the system to listen to the applicant. A note says '必要な手続きが表示されます!' (Required procedures are displayed!). A sub-note mentions 'タブレット等を用いたシステムによる案内の均一化、書かない窓口' (Uniform guidance using tablet-based systems, no-writing counter). Step 2: Staff confirm the procedure and create the application form. A sub-note says '窓口で申請書出力' (Application form output at counter). Another note says '結果をもとにその方にあった手続き一覧作成 共通する氏名などを記載した主要な申請書発行' (Create a list of procedures suitable for the person based on the result, issue main application forms with common names). Step 3: Staff guide the applicant to the relevant counter and apply. A sub-note says '担当課の場所を案内し、相談者が各課で手続きを申請' (Guide to the responsible department, applicant applies for procedures at each department). <p>The process concludes with '各課の受付に提出して申請完了' (Submit to the counter of each department, application complete) and '申請書の内容を各課職員が確認します' (Staff of each department confirm the application content).</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①書かない窓口の利用件数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者の満足度 ②窓口対応における削減時間 ③ 	

事業概要 【高砂市中小事業者キャッシュレス・DX化支援事業】

実施地域	兵庫県高砂市	事業費	4,500千円
実施主体	兵庫県高砂市	人口	88,226人
事業概要	<p>急速に進むデジタル化の中、価格競争の激化による売上減少や少子高齢化に伴う慢性的な人手不足に苦心する市内中小事業者の事業継続を目的としてキャッシュレス決済等のデジタル技術の設備導入等の支援を行う。また、アフターコロナを見据えたデジタル技術を活用する事業者に対し事業拡大の取組を促進することで、地域のキャッシュレス・DX化社会の実現を目指す。</p>		
具体サービス	<p>【キャッシュレス決済導入支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響による新しい生活様式に対応するため、現金によらない決済方式を新規導入する費用の一部補助 <p>【アフターコロナ対応環境整備支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用したウェブ会議やテレワーク等新しい生活様式促進のために要する費用の一部補助 <p>【インボイス対応事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インボイス対応レジ、受発注システム等導入に要する費用の一部補助 <p>【販路開拓・拡大支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活様式に対応するため通信販売事業等の新規業態導入に要する費用の一部補助 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①キャッシュレス決済利用割合 ②ウェブ会議及びテレワークを行った日数 ③インボイス対応事業者の取引継続割合 ④通信販売事業等の新規業態を導入した事業者の売上増加率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタル化の効果が見られた事業者数 ②デジタル環境を整備した事業者のうち労働時間が削減された事業者数 ③新規業態導入の効果が表れた事業者数 	

事業概要 【公共施設予約システム更新事業】

実施地域	兵庫県高砂市	事業費	10,659千円
実施主体	兵庫県高砂市	人口	88,226人
事業概要	<p>公共施設予約システムにおいて、より使いやすい公共施設の予約や決済をすることができる環境を整え、施設利用者の利便性の向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p> <p>【キャッシュレス決済サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン上にて予約から決済までをできる環境を整え、いつでも、どこからでも施設利用の申請ができる。 	<p style="text-align: center;">公共施設予約システム利用の全体イメージ図</p>		
<p>主なKPI</p> <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①キャッシュレス決済を利用した割合 ②キャッシュレス決済対応施設数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①施設利用予約数の増加 ②キャッシュレス決済利用者の満足度の増加 		

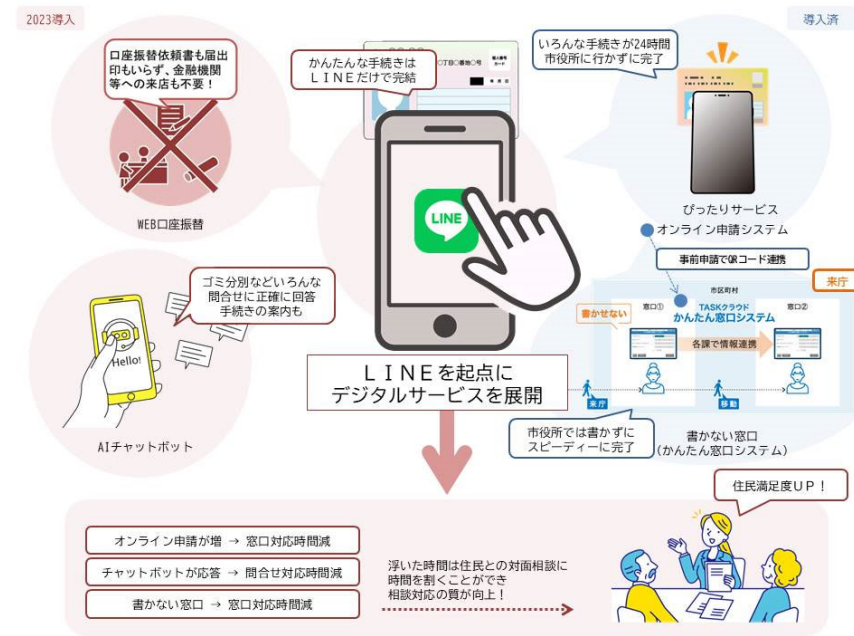
事業概要 【ICタグを活用した図書館サービスの向上】

実施地域	兵庫県川西市	事業費	50,285千円
実施主体	兵庫県川西市	人口	155,099人
事業概要	<p>図書館の資料管理をバーコードからICタグに移行し、自動貸出機等の導入により、サービスの向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動貸出機等の導入で、窓口での所要時間、待ち人数が減少します。 ・窓口配置人数の見直し、各作業の省力化により、他のサービス（学校や公民館等との連携強化、障害者等への配送サービス）の充実につなげます。 		
具体サービス	<p>【ICタグを活用した図書館サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動貸出機等による利用者自身による手続き ・窓口でも自動貸出機と同様に、多くの資料を重ねたまま、一括読み取りで瞬時に貸出や予約本受け渡し手続きが終了。 	<p>従前</p> <p>窓口で図書館カードを提示してもらい、職員がカードと本のバーコードを1冊ずつ読み取る</p> <p>導入後</p> <p>本を選ぶ</p> <p>図書館カードのバーコードを読み取り機で読み込ませる。</p> <p>自動貸出機に本をまとめて置く</p> <p>導入後は利用者以外に貸出書籍に触れることはない一瞬で貸出できるため、混雑解消につながる</p> <p>貸出票が印刷される</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ICタグでの貸出等が可能な図書館の資料数 ②自動貸出機等の利用によるICタグでの貸出数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①図書館利用者の満足度向上 ②利用者1人あたりの貸出冊数 ③ 	

事業概要 【窓口ワンストップ化事業】

実施地域	兵庫県川西市	事業費	12,271千円
実施主体	兵庫県川西市	人口	155,099人
事業概要	<p>窓口申請サービスの導入とオンライン申請とのハイブリッド構成により、「書かない窓口」、「ワンストップ化」、「オンライン化の促進」を進め、住民サービスの向上を図ります。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【窓口申請サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名や住所など、住民基本台帳から呼び出せる情報を予め印字した帳票を出力し、「書かない窓口」を実現します。 ・「おくやみ手続」「転入手続」など、マイナンバーカードによるオンラインによる事前申請と合わせて、ワンストップサービス化を目指します。 ・個別相談部署へ案内が必要な場合でも、手続きや必要書類などを「手続き案内票」でわかりやすく案内します。 ・申請者が同じ説明を繰り返す必要がないよう、申請者の状況を関連部署間で共有できます。 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 手続き案内票の処理件数 ② 入力済み申請書・届出書等の発行件数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 来庁者の窓口対応満足度 ② サービス利用者の満足度 ③ 	

事業概要 【持ち運べる市役所の構築】

実施地域	兵庫県小野市	事業費	11,142千円
実施主体	兵庫県小野市	人口	47,833人
事業概要	<p>24時間365日動く「持ち運べる市役所」をスマートフォン上に構築し、市役所に行かずに手続き・問い合わせをスマホ上で完了させるため、導入済みのデジタルサービスに加え、構築に必要なデジタルサービスを追加する。持ち運べる市役所の構築によりデジタルが使える人は「行かない窓口」を実現し、「行かない住民の時間」をデジタルが使えない人へ注力し、導入済みの申請支援システムで「書かない窓口」「待たない窓口」を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>【LINE拡張ツール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公的個人認証サービスと連携することで、マイナンバーカードを使った様々な手続きをLINE上で実現する 多彩なリッチメニュー、条件分岐対応したトークが利用でき、ぴったりサービス、汎用オンライン申請システムへ案内するなど、LINEアカウントを市役所のポータルとすることができる 道路・水道・遊具などの不具合の通報がLINEの位置情報と連携して可能。これにより正確な場所の特定ができる。 <p>【WEB口座振替受付】</p> <ul style="list-style-type: none"> 件数が最も多い口座振替受付手続きをオンラインで受け付ける </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公式LINEアカウント登録者数 ②チャットボット応答件数 ③オンライン化手続き件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自治体窓口は親切で好感が持てると思う住民の割合 ②デジタルで手続きを行うことが当り前の住民の割合 ③市役所が便利だと思う住民の割合 	

事業概要 【ICT活用事例の横展開による地域課題解決型スマートシティ推進事業】

実施地域	兵庫県三田市	事業費	7,626千円
実施主体	兵庫県三田市	人口	108,452人(R4.12.1時点)
事業概要	<p>本事業は、「子どもたちが元気に育ち、夢を持ちながら学び成長することのできる地域」や「高齢者が安心して暮らせるように支える体制のある地域」の実現に向け、「三田保育所のサービス品質向上と保育士等及び保護者負担の軽減」と「(仮称)三田西認定こども園開園に伴うサービス品質向上と保育教諭等及び保護者負担の軽減」、「介護認定調査・介護認定審査会体制の強化」という3テーマの地域課題の解決を目指すものである。</p>		
具体サービス	<p>①三田保育所保育ICTサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と園のコミュニケーションのオンライン対応 (出欠連絡、お知らせ配信など) ・登降園管理のデジタル化 他 <p>②(仮称)三田西認定こども園保育ICTサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と園のコミュニケーションのオンライン対応 (出欠連絡、お知らせ配信など) ・登降園管理のデジタル化 ・通園バス位置情報の可視化 他 <p>③介護認定調査リモート対応サービス・介護認定審査会ペーパーレス会議サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド型オンライン会議サービスを活用した認定調査のリモート対応の実装 (例：病院⇄市役所) ・認定審査会におけるペーパーレス会議システム導入 	<p>●三田保育所・(仮称)三田西認定こども園保育ICTサービス (イメージ図)</p> <p>●介護認定調査リモート対応サービス・介護認定審査会ペーパーレス会議サービス (イメージ図)</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オンライン経由での出欠連絡割合 ②オンライン経由での出欠連絡割合 ③ペーパーレス化による介護認定審査会の開催割合 	<p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者の保育ICTサービス利用満足度 ②保護者の保育ICTサービス利用満足度 ③介護認定審査会委員のペーパーレス会議参加満足度 	

事業概要 【地域活性化アプリのマイレージ機能を活用したデジタルマーケティング事業】

実施地域	兵庫県加西市	事業費	7,500千円	
実施主体	兵庫県加西市、三菱商事株式会社、マップル株式会社、神姫バス株式会社、地域商社※2023年2月立ち上げ予定	人口	42,338人	
事業概要	LINEを活用した地域活性化アプリ「soraかさいファンサポート」の新規追加機能として、地域イベント参加やアプリを通じて取得される域内消費額等に応じて、地域独自のマイレージを付与し、利用者と加西市の関係深度を可視化。加えて、市及び地域事業者が利用者データに基づくデジタル上のプロモーションが可能な環境を構築し、利用者の域内周遊・消費促進の加速、関係人口の蓄積を目指す。			
具体サービス	<p>【ユーザー向けアプリ「soraかさいファンサポート」】</p> <ul style="list-style-type: none"> LINEのメニュー機能から複数の地域サービスを利用可能。(例)地域クーポン利用、ECサイト利用、ふるさと納税、地域スポット検索等 地域イベント参加やアプリを通じて取得される域内消費額、地域ならではの事業者・著名人への訪問回数等に応じ、地域独自のマイレージを取得し、ステータスに応じた特典を受領可能。 <p>【管理者（市・地域事業者）向けアプリ「パスナビ」】</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザー向けアプリの利用者データの可視化、コンテンツ管理、メッセージ配信が可能。 マイレージ付与の管理及び利用者毎のマイレージステータスの確認も可能。 	<p>【ユーザー向けアプリ】 soraかさいファンサポート</p> <p>【管理者向けアプリ】 パスナビ</p> <p>基本機能1 コンテンツ管理 スポットや商品メニュー等のコンテンツ編集ができます</p> <p>基本機能2 LINEメニュー更新・メッセージ配信 メニュー更新やメッセージ配信設定ができます</p> <p>基本機能3 ダッシュボード サービス利用状況を確認できます</p> <p>Stage I 一般ユーザー 特典例：なし 基本サービスは利用可能</p> <p>Stage II シルバー会員 特典例：特別クーポンを利用可能 ECサイト限定商品 etc.</p> <p>Stage III ゴールド会員 特典例：特別メニューを利用可能 ECサイト限定商品 etc.</p> <p>【LINEメッセージ例】 あと100soraマイルで ゴールド会員にアップグレード！ ゴールド会員は○の特典も！</p> <p>イベント参加・アプリ内消費額</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①累計連携事業者数 ②累計連携地域イベント数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者評価アンケートの実施 ②クーポン等提供事業者アンケートの実施 		


事業概要 【DAO/NFTを活用した“みんなで作る”人の駅】

実施地域	兵庫県加西市	事業費	7,000千円
実施主体	兵庫県加西市、株式会社デジタル・ミー 株式会社レシカ 地域商社※2023年2月立ち上げ予定	人口	42,338人
事業概要	<p>現状の市政運営は住民ニーズの理解・住民の参画機会が限定的で、必ずしも住民の関心・ニーズを捉えた政策立案・実現が出来ているわけではない。</p> <p>Web3のNFT/DAOを活用し住民参画型のデジタル住民空間を構築。住民参加型の市政運営や全国の関係人口もデジタル住民として巻き込み、住民ニーズを捉えた政策を実現し、住民の満足度向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>【デジタル住民参画基盤（NFT/DAO）】</p> <ul style="list-style-type: none"> DAOによるデジタル住民基盤 道の駅構想にDAOで全国からデジタル住民を集め、その専門的な知見を活用 NFTの配布によるデジタル住民票の発行 デジタル住民による道の駅の企画・設備への投票・アイデア出し DAO参画者へマイナンバーカードと連携した実在性の担保 	<p>The flowchart illustrates the process flow: NFT購入 (DAO参加) (NFT purchase/DAO participation) leads to 実在性確保 (マイナンバー活用) (Realization assurance/My Number Card usage), which then leads to 体験 (Experience). The first step involves purchasing NFTs from the '道の駅DAO' (Michi no Eki DAO) and receiving them. The second step involves registering the My Number Card and DAO, and receiving an SBT (Self-Behavior Token) from the '道の駅DAO' after proving identity. The third step involves using the SBT for voting on surveys and proposals at the '道の駅' (Michi no Eki).</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①DAO組成数 ②DAOでの投票実施回数 ③DAO参加人数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①DAOへの住民参加人数 ②投票から実現した施策数 ③市民満足度 	

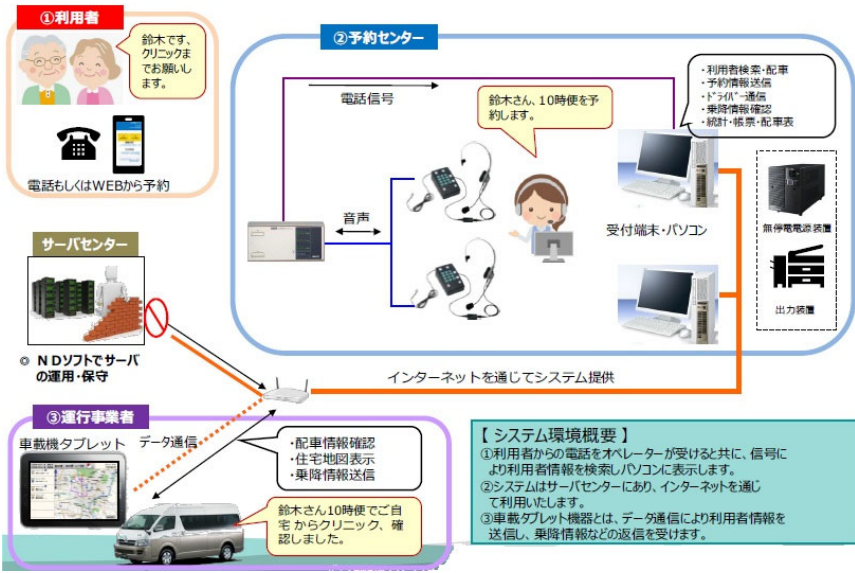
事業概要 【申請窓口電子化事業】

実施地域	兵庫県丹波篠山市	事業費	2,883千円
実施主体	兵庫県丹波篠山市	人口	39,935人
事業概要	市役所窓口において、スマート申請サービス導入により、開庁時間内に市役所に行くことが難しい方でも、自宅や外出先等から申請行為を行うことができ、窓口の混雑回避にもつながる。また、窓口書類作成サービスにより、慣れない市役所での手書きの申請が不要となり、書き間違いや読み間違い、入力間違いも無くなり申請者の負担軽減や円滑な窓口業務に寄与する。		
具体サービス	<p>【スマート申請サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 場所や時間に関係なく、市役所の各種申請をスマートフォンから申請の実施。 <p>【窓口書類作成サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレットで目的を選択し、マイナンバーカード4情報を読み取ることにより、手書きの申請が不要となる。 	<p>【スマート申請サービス】</p> <p>入力 → 署名 → 決済 → 申請</p> <p>【窓口書類作成サービス】</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマート申請を利用した割合 ②窓口書類作成サービスを利用した割合 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマート申請サービスの満足度（アンケート） ②窓口書類作成サービスの満足度（アンケート） ③ 	


事業概要 【キャッシュレス決済の全庁的な推進】

実施地域	兵庫県丹波市	事業費	27,787千円
実施主体	兵庫県丹波市	人口	61,800人
事業概要	<p>各種証明書等の発行手数料、使用料及び市税等の支払いについて、多様な決済手段が選択できる環境を整備するため、全庁的なキャッシュレス決済を推進し、市民や事業者の利便性の向上を図るとともに、現金を介した職員との接触機会の減少による新しい生活様式への対応や窓口収納業務のさらなる効率化を図る。</p>		
具体サービス	<p>【クラウド型POSレジ連動キャッシュレス決済サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内19の公共施設において、キャッシュレス決済（クレジットカード決済・電子マネー決済・QRコード決済）で手数料、使用料等の支払いが可能となるサービス。 	 <p>The illustration shows a male customer in a blue shirt holding a smartphone to pay at a counter. A female staff member in a pink shirt and green apron is smiling and looking at the phone. A computer monitor is visible on the counter behind her.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口でのキャッシュレス決済対応可能な証明書等の種類（項目）の増加 ②納付書等発行総数に対するキャッシュレス決済割合の増加 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口収納におけるキャッシュレス決済サービスの提供による市民満足度の向上 ②職員の現金取扱リスク（過大・過少収納や違算錯誤等）の軽減 	

事業概要 【デマンド（予約）型乗合タクシー運行システム更新】

実施地域	兵庫県丹波市	事業費	29,695千円
実施主体	兵庫県丹波市	人口	61,800人
事業概要	公共交通空白地解消のために平成23年より当市で運行しているデマンド（予約）型乗合タクシーに関して、車両の予約、運行を一括管理するシステムを、より利便性と安全性を備えたシステムへ更新するとともに、Web予約等従来になかったデジタル技術を活用したサービス機能を導入する。		
<p>具体サービス</p>	<p>【Web予約システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンやパソコン等から予約可能にする。予約方法の選択肢が増えることで、多世代の需要に応えることができる。 Web予約者には車両の運行情報や到着予測時間を知らせる等、待ち時間のストレスを軽減する。 <p>【利用者集計システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> デマンドタクシー利用者の年代別、目的地別、曜日別等の集計が行えることで、今後のデマンドタクシー運行計画の参考資料となる。 データ分析による効率的な配車が実現できる。 	 <p>The diagram illustrates the system's data flow. It is divided into three main sections: ① Users (利用者), ② Reservation Center (予約センター), and ③ Operators (運行事業者). - ① Users: Users can make reservations via phone or web. A call example shows a user requesting a taxi for 10 AM. - ② Reservation Center: The center receives phone signals and processes reservations. It includes a call center operator, a PC terminal, and a server rack. Functions include user search, vehicle assignment, and information transmission. - ③ Operators: Operators use tablets to manage vehicles. They receive confirmation of reservations, home addresses, and arrival information. A call example shows a driver confirming a 10 AM pickup from a home. - System Environment: The system is hosted on a server center (ND Software) and connected to the internet. It uses a cloud-based server for operation and maintenance. A note mentions that the system is provided via the internet.</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① デマンドタクシーのWeb予約割合 ② デマンドタクシー年間利用者数 ③ デマンドタクシー年代別利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Web予約による配車利用の満足度 	

事業概要【AIドリルの導入】

実施地域	兵庫県朝来市	事業費	10,989千円
実施主体	兵庫県朝来市	人口	28,748人
事業概要	<p>GIGAスクール構想に基づき、ICTを活用した教育教材を市内中学校に導入する。 AIドリルを活用し、生徒の個々の習熟度に合わせた学習を行うことで、知識・技能を効果的に習得し、また、判断力及び表現力等を育むことで、主体的に学びに向かう力や感性等を身に付け、地域の課題にも主体的に取り組む素地を育成する。</p>		
具体サービス	<p>AIドリルの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が使用する既存のGIGAスクール用端末を使用し、AIドリルを導入する。 ・生徒は習熟度に応じて自動構成された問題を解くことで、学力向上を図る。 ・教師は、生徒がAIドリルを使用した学習時間・正答率の推移などを確認できるため、それによって個別に学習支援を行うことができる。 ・市内全中学校4校、生徒数663名 	 <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール用タブレットを使用してAIドリルを起動。 ・生徒は、端末に配信される習熟度に応じて構成された問題を解いていく。 ・教師は、生徒の個々の学習状況等を確認。結果に応じた問題を出題することで、チェックとフォローを同時に行うことができる。 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタルAIドリル使用回数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学習の取り組みに関する自己達成感 ②授業内容がよく分かったと答えた生徒の割合 ③ 	

事業概要 【要介護認定訪問調査用モバイル（タブレット）導入事業】

実施地域	兵庫県朝来市	事業費	7,754千円
実施主体	兵庫県朝来市	人口	28,748人
事業概要	<p>介護認定支援アプリを搭載したタブレットを導入し訪問調査時に活用する。タブレットを活用し、現地で調査票を作成し、当該データを介護保険システムに連携させることで事務フロー全体をデジタルで完結させることにより調査の効率化を図ることができる。要介護認定申請から適切な介護サービスの提供までの期間が短縮されることにより、市民の介護予防、重度化防止に資するものとなる。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>訪問調査用モバイル（タブレット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の認定調査基幹システムから、調査対象者情報をタブレットにダウンロードし、調査先で調査結果を入力、帰庁してアップロードすることで、自動的に調査結果（データ）を取り込む仕組み。 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①訪問調査票作成にかかる短縮できた時間 ②タブレットによる年間調査件数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①介護申請から認定結果通知までの平均日数 ②認定審査会事務局の時間外勤務の削減時間 ③訪問調査員のタブレット利用満足度の向上 	

事業概要 【ビッグデータを活用した生活道路等の交通安全対策検討支援】

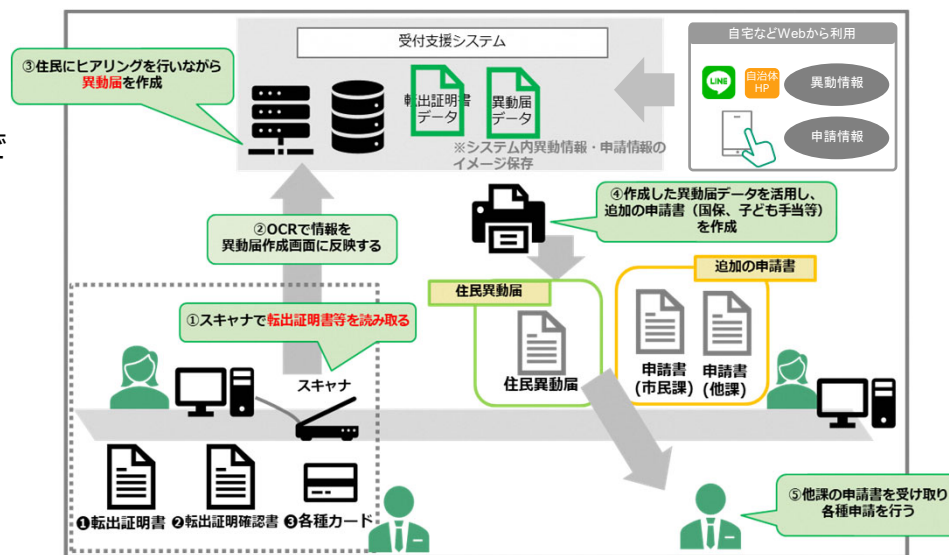
実施地域	兵庫県朝来市	事業費	7,777千円
実施主体	兵庫県朝来市、朝日航洋株式会社等	人口	28,748人
事業概要	<p>通学路等生活道路における交通安全の確保に向けて、交通事故情報や民間プローブデータ由来の交通情報等を組み合わせた官民データを整備する。整備データは、市HP及びG空間情報センターへ公開することでデータ利用環境を確保するとともに、データに基づく効果的な対策により交通安全の確保を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>民間プローブデータ活用による交通安全対策の効率化、充実化の検討及び官民オープンマップ整備と外部公開を実現するため以下のサービスを導入する。</p> <p>【プローブデータを活用した交通安全対策支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通危険箇所の把握及び対策効果の検証 官民データによるオープンマップ整備、公開型GISの構築及び市HP公開 	<p>【イメージ図（交通安全対策の例）】</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策DXの基盤となる利活用データ集約件数（件） 公開型GISへのアクセス件数（件） 通学路合同点検への危険マップの活用（件） 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 潜在的な交通危険箇所の交通安全対策実施（箇所） 市の交通安全対策が向上していると感じる市民の割合（ポイント） 	

事業概要 【DXを用いた下水道管路情報のスマート管理化事業】

実施地域	兵庫県朝来市	事業費	19,800千円
実施主体	兵庫県朝来市	人口	28,748人 (R4.12.1)
事業概要	<p>本市では、複数庁舎を置くことでアクセス利便性を高め、住民サービス等の向上を図っている。ただ、情報のデジタル化が遅れており各庁舎で同じ情報が確認できない等、問い合わせに対し迅速に回答できない課題を抱えている。本事業では、「情報をデジタル化」と共に「クラウドシステムを導入」することで、情報の一元管理を行い、いつでも、どこでも、正確な情報に基づく回答を迅速にできる体制を構築し、住民サービス等の更なる向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>【GISクラウドサービスの構築】</p> <p>(1)GISクラウドシステムの導入 複数庁舎で同一情報を確認できるシステムを構築する。このことで、いつでも、どこでも、住民等に対し正確な情報提供が可能となり、住民サービス等が向上する。</p> <p>(2)下水道台帳の電子化 令和3年度に下水道台帳のデジタル化を一部地区で実施し、デジタル情報の有用性について検証を行った結果、住民サービス等が向上すると共に、日常業務の効率化が図れることが判明している。このことから、全地区の下水道台帳のデジタル化を行うことで、DX推進と住民サービス等の更なる向上を図る。</p> <p>(3)モバイルGISの導入 現地情報をリアルタイムに共有できるモバイルGISを導入する。このことで、現地作業の手戻り回避など、日常業務が格段に効率化されると共に、災害時の情報共有の迅速化も可能になる。</p>	<p>下水道台帳の電子化を実施 全地区をデジタル化し、情報の同期化・精緻化を図る</p> <p>職員用モバイルGISの導入 ・手戻り防止による日常業務の効率化 ・災害時における情報共有の迅速化</p> <p>住民等からの問い合わせ対応 ・いつでも、どこでも最新情報に基づく回答が可能 ・迅速な対応で住民サービスが向上 ・職員対応時間縮減で業務が効率化</p> <p>GISクラウドシステム (DB)</p> <p>山陽庁舎 (下水道) 本庁舎 (和田山) 生野庁舎 朝来庁舎</p> <p>BCP (データのバックアップ) ・クラウドシステムを導入することで情報の冗長性が高くなり、事業継続(BCP)性が向上する</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <p>①GISクラウドシステムへの月間アクセス件数 ②モバイルGISの月間利用回数</p>	<p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <p>① 1件当たりの施設異常等に伴う出勤時間の短縮 ② 1件当たりの問合せ対応時間の短縮</p>	

事業概要 【異動受付支援システム構築業務】

実施地域	兵庫県加東市	事業費	28,361千円
実施主体	兵庫県加東市	人口	39,679人
事業概要	<p>I C T 技術を活用した「書かない窓口」のシステム構築を行い、市民の手続きにおける提出書類の記載の負担軽減や手続きの省力化を図ることにより、滞在時間の短縮など住民サービスの向上及び事務の効率化を図ります。同時に窓口業務のBPRを実施することにより、さらに異動受付支援システムの効果を発揮します。</p>		
具体サービス	<p>【「書かない窓口」を実現するために「異動受付支援システム」の導入】 転出証明書をOCR処理や住民複製データを活用し、本来は市民が手書きにて作成する異動届をシステム上で職員が作成することが可能となります。 さらにその後必要となる各種手続き（国保や子ども医療助成等）の申請書に印字することができます。 【スマートフォンやタブレットを活用した「事前申請システム」の導入】 事前にインターネット上に市民が必要な手続きを選択し、『必要な手続き、窓口、持参する物』を確認することができます。また、事前情報を入力することで「QRコード」を発行し、来庁した際に申請書や届出書を手書きすることなく受付を済ませることができます。</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 転入届の操作に要する時間（平均） ② 異動を伴う各種手続きに要する時間（平均） ③ 事前申請システムの1日あたりの利用件数（平均） 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 滞在時間の削減 ② 窓口サービスの満足度 ③ 事前申請システム利用者の満足度 	



事業概要 【市民にやさしい「書かない」デジタル行政窓口推進事業】

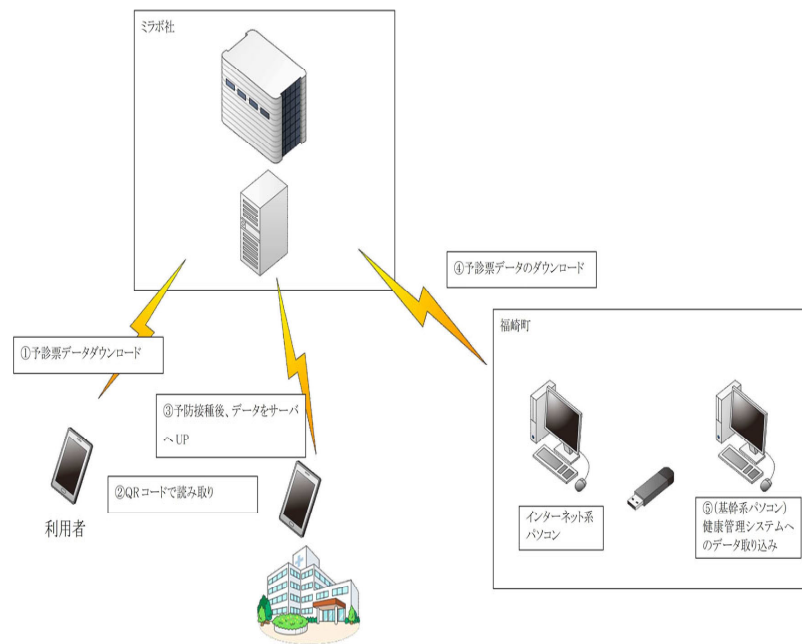
実施地域	兵庫県たつの市	事業費	18,572千円 (200,000千円以内)
実施主体	兵庫県たつの市	人口	74,193人
事業概要	<p>本市では、たつの市版DX“TDX(Tatsuno Digital Transformation)”を掲げ、デジタル化を全庁横断的に推進している。ぴったりサービス等のオンライン申請システムを活用した「行かなくていい窓口」の実現と並行し、主となる対面手続業務を改革し、来庁した市民への適切な案内や、手続に要する時間を削減することで、「役所の手続は面倒で時間がかかるもの」という思いを払拭させる、市民にやさしい「書かない」デジタル行政窓口を目指すもの。</p>		
<p>具体サービス</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>デジタル技術を活用し、各種手続に応じた適切な窓口対応を実施する。</p> <p>【手続総合案内】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各窓口への適切な案内を実施する。 担当課との協議が不要かつ簡易な手続について、申請書作成支援と受取を行い、その場で完結させる。 <p>【おやすみ相談窓口】（事業費なしで先行実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間を要し、身体的かつ精神的にも負担の大きいおやすみに関する手続を、一か所で可能な限りワンストップで実施する。 <p>【申請書作成支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各窓口にて当該システムを導入し、市民が申請書等を「書かない」ことで、手続に要する時間を削減する。 国の提供する「窓口DXaaS」の導入も検討中。 </div> <div style="flex: 2;"> <p>市民にやさしい「書かない」デジタル行政窓口推進事業の概要 TDX</p> <p>手続総合案内 (R5. 10～) 受付内容の確認、申請書受理、証明発行など、適切な対応と窓口案内による市民サービス向上</p> <p>手続に応じた部署への案内 来庁された市民等の目的を詳細に聞き取り、目的に応じた手続や窓口を案内する。 また、オンライン申請等のサポートも実施する。</p> <p>簡易な申請の受付・証明書発行 申請書作成支援システム等のデジタル技術を活用して、担当課との詳細な協議を必要としない簡易な手続について、「書かない」申請書の作成支援や証明書の即時発行を行う。</p> <p>マイナンバーカード有 庁内証明書自動交付機 庁舎設置の自動交付機に案内、コンビニでも可能なことを周知。</p> <p>申請書作成支援システムを活用した申請書事前作成。ぴったりサービス等の電子申請システム活用による「行かなくていい」窓口。</p> <p>おやすみ相談窓口の設置等、各種手続の集約・簡素化 申請書作成支援システム等デジタル技術を活用した「書かない」窓口による市民サービス向上</p> <p>おやすみ相談窓口 (R5. 4～) とくに身体的・精神的負担の大きいおやすみ手続の負担軽減</p> <p>窓口の集約 (順次体制を強化) 申請書作成支援システム等デジタル技術を活用して可能な範囲で窓口を集約し、手続を簡素化</p> <p>公式LINE等による情報発信</p> </div> </div>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 申請書作成支援システム利用件数 申請手続のデジタル化率</p> <p>【アウトカム指標（成果指標）】 申請書作成支援システムの利用者満足度 手続に要する時間の短縮</p>		

事業概要 【ベース・レジストリの整備及び情報共有の高度化による住民サービス向上】

実施地域	兵庫県猪名川町	事業費	66,105千円	
実施主体	兵庫県猪名川町	人口	29,561人	
事業概要	<p>本事業は、スマートシティ等の新しいサービスの創出を図るために必要となる各種インフラ関連地理空間情報を、機械判読可能なデジタルデータとして整備・更新するとともに、現在運用中のGISクラウドサービスに住民レポートシステム等を導入・拡張することにより、住民の暮らしの安全・安心を向上し、「猪名川町総合計画」で目指す基盤づくりの方向である“まちづくりの主体性と多様性を確保する仕組みの構築・強化”“持続可能なまちづくりに向けた行政経営”に貢献できるようにします。</p>			
<p>具体サービス</p>	<p>(1)住民の暮らしを守る基盤となる共用基盤地図を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種インフラの老朽化や危険箇所等を的確に把握するための基盤となる地図情報の更新を実施 庁内各種業務や住民が共通で使えるハイブリッド型共用基盤地図として整備し、行政と住民の情報共有の向上を図るとともに、庁内業務のDX化を推進 <p>(2)住民レポートシステム等の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民が街中で発見した危険箇所等の情報を位置情報付きで町へ発信できるモバイル型クラウドサービスを導入し、住民要望を施策への円滑反映に貢献 <p>(3)各種インフラ分野における職員用現地対応モバイルツールの拡張導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民レポートシステムから受信した情報に対して対応可能にする情報入力項目の新設等連動機能の追加と追加するインフラ地図情報の設定構築 <p>(4)公開型GISを用いたインフラ情報の見える化および公開</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁内で各種整備したインフラ資産情報（道路[土地の明示含む]、公園、上下水道、河川）を見える化できるようにデジタル化を行い、かつ公開型GISにてインターネット公開し、住民等の暮らしの利便性やまちの将来を共有できるようにします。 	<p>既存庁内統合型GISの拡張 既存</p> <p>住民レポートシステム導入 まちへの要望をスマホ等で住民から発信</p> <p>IoTセンサーなどリアルタイムデータの活用</p> <p>GISクラウドサービス DB</p> <p>既存公開型GIS活用 インフラデータ等公開 => 住民等利便性向上 安全安心向上</p> <p>ベースレジストリ・インフラDXの推進に必要な情報のデジタル化 機械判読可能に ・共用基盤地図 ・各種インフラデータ、境界明示等</p> <p>道路インフラ管理ツールの拡張導入</p> <p>職員用現地モバイルツールの拡張導入 各種インフラや土地の調査に特化 住民の安全安心の向上、要望対応迅速化 道路、公園、河川、公共建物、上下水道</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公開型GISの年間アクセス件数 ②庁内用GISの平均月間アクセス数 ③住民レポートシステム及びモバイルツールを使った住民要望対応件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民レポートシステム及びモバイルツールによる対応までの時間短縮 ②公開型GIS利用に伴う満足度調査 		

事業概要 【予防接種問診票システムと健康管理システム連携】

実施地域	兵庫県福崎町	事業費	1254千円
実施主体	兵庫県福崎町	人口	18,770人
事業概要	<p>これまで紙書類で行っていた予防接種に関する問診票をスマホ入力（データ化）とし、あわせて今まで紙で接種記録を健康管理システムへ入力を行っていたものをデータで取り込みを可能とするように健康管理システムの改修を行う。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【予防接種】</p> <ul style="list-style-type: none"> 問診票デジタル化（住民向け） 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> デジタル問診票利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 経費（人件費・消耗品）の削減 デジタル問診票利用による満足度 	



事業概要 【公立認定こども園ICT化推進事業】

実施地域	兵庫県福崎町	事業費	25,900千円
実施主体	兵庫県福崎町	人口	18,857人
事業概要	<p>公立認定こども園において保育業務支援システムを導入するとともに、職員室、保育室、登降園管理用タブレット端末を設置し、それらを無線で活用できる環境を整える。</p> <p>保育現場のICT化を推進することで、保育教諭の業務が軽減されるとともに、保護者の利便性向上が図られることにより、保育の質向上と利用者の子育て支援につなげていく。</p>		
具体サービス	<p>【保育業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登降園管理 保護者からの出欠連絡 お知らせ配信 記録と計画（指導案作成） 園児の発育健康記録 <p>【園内ネットワーク環境等の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi環境の整備 タブレット端末の設置 	<p>ネットワーク構成図</p> <p>The diagram illustrates the network architecture. At the top, a cloud icon labeled 'インターネット' (Internet) connects to a 'クラウドサーバ' (Cloud Server) on the left and a '保護者端末' (Parent Device) on the right. Below the internet cloud is a blue box labeled '保育所・幼稚園業務システム' (Nursery/Kindergarten Business System). This system is connected to a '園内ネットワーク' (Intra-network) cloud below it. The intra-network cloud is connected to a '職員室端末' (Staff Room Device) on the left and a '保育室端末' (Nursery Room Device) on the right. Dashed lines indicate the flow of data and connectivity between these components.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①出欠連絡アプリ利用率 ②アプリお知らせ配信機能による保護者への通知数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者のアプリ利用による満足度 ②消耗品費の減 ③ 	

事業概要 【急性期医療ICT連携ネットワークサービス】

実施地域	兵庫県神崎郡神河町	事業費	31,790千円
実施主体	兵庫県神崎郡神河町役場、公立神崎総合病院、神戸大学医学部附属病院、姫路市消防、株式会社アルム等	人口	10,552人
事業概要	搬送患者の情報を消防・地域基幹病院で連携することにより、治療対応を迅速かつ的確に行う。また、受け入れ先救急病院での対応が難しい場合、大学病院間での医師対医師のコンサルトや遠隔による手術支援を実施。二次搬送の際には患者の情報を事前に共有することで、迅速な受け入れが可能となることから、患者救命率向上を目指す。		
具体サービス	<p>【救急搬送患者情報連携サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療情報コミュニケーションアプリをベースにトリアージアプリによる重症度や12誘導心電図、救急車内情報のLive配信情報を搬送先医療機関と共有。 <p>【医療情報共有・コミュニケーションサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療情報コミュニケーションアプリをベースに救急隊からの搬送患者情報をもとに早期診断し適切な治療を実現。 医師同士のコンサルトや大学病院専門医による診断や手術の遠隔支援体制を構築。 	<p>【イメージ図】</p> <p>患者の流れ・処置の流れ</p> <p>医療情報コミュニケーション</p> <p>遠隔診断支援 遠隔手術・教育支援</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 救命救急搬送時における医療情報共有コミュニケーションサービスの利用件数 医師対医師コンサルト時における医療情報共有コミュニケーションサービスの利用件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 医療体制の効率化及び質の改善を実感した割合 急性期循環器疾患における救命率の向上 	

事業概要 【図書利用カードとマイナンバーカードの連携事業】

実施地域	兵庫県新温泉町	事業費	2,889千円
実施主体	兵庫県新温泉町	人口	13,416人
事業概要	マイナンバーカードの図書利用カードとしての利用を可能とし、マイナンバーカード1枚で図書館での図書の予約・貸借を実現することで、利用促進と利便性向上を図ります。		
具体サービス	<p>マイナンバーカードの図書利用カードとしての利用を可能とし、マイナンバーカード1枚で図書館での図書の貸借を実現する。</p> <p>【図書カードマイナンバーカード利用サービス】</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①図書カードとマイナンバーカードの連携件数</p> <p>②近隣市町住民の図書カードとマイナンバーカードの連携件数</p> <p>③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①マイナンバーカードによる図書貸出件数</p> <p>②</p> <p>③</p>	